



鳥井 康子



動画配信中

**安心して住み続けられる足利市とは！**

**問** 足利市公共施設再編計画において、南分署の集約化が挙げられているが、同署の廃止による影響をどのように考えているのか。

**消防長** 南分署の管轄区域については、国の指針をもとに配置された河南消防署及び東分署でその大半を包含できることから、災害対応に影響はないものと考えている。なお、南分署廃止後の人員及び車両については、必要な組織の見直しを行い、新中央消防署及び河南消防署に集約することで、さらなる消防力の向上に努めていく。

**◆住宅リフォーム等助成制度の需要**

**問** 住宅リフォーム助成制度は持続可能な行政運営を目指す上でも有効と考えるが、市の考えを聞きたい。

**市長** 足利市を持続可能なまちにしていこうという意味では様々なツールとしての制度がある。限られた財源の中で、様々なデータや知恵を組み合わせて一番効果的なものを目指す、そういった視点で住宅リフォーム助成制度についてもその効果と必要性を今後も注視していきたい。



金子 裕美



動画配信中

**「香害」の周知啓発を！**

**問** 香りの強い柔軟剤などに含まれる化学物質が原因で、めまいや吐き気、思考力の低下を引き起こす化学物質過敏症は、近年「香害」と呼ばれているが、本市でも症状への理解と配慮を促すための啓発を講じるべきではないか。

**健康福祉部長** 化学物質過敏症については、健康被害を受ける方がいるという現状を踏まえて市のホームページで周知しており、今後も随時情報提供していきたいと考えている。他の啓発方法については、国の対応状況や他市の取組等も参考に検討したい。

**◆食品ロス**

**問** 給食は栄養を考慮して調理されているため、児童に完食してほしいという思いがある。そのためには何よりおいしい給食でなければならぬが、おいしい給食を実現するための取組について聞きたい。

**教育次長** おいしい給食を実現するため、メニューの工夫を一番に考え、調理場栄養士が献立試作会を毎月開催し、新メニューの開発やおいしい献立を考えている。加えて、令和2年度には、新規事業として国産小麦100%のパンの試作会も予定している。



西田 智男



動画配信中

**公共施設の最適化について問う！**

**問** 本市公共施設の多くは建築後30年以上が経過しているが、老朽化施設へのこれまでの対応と、公共施設の最適化に向けた今後の基本的な考え方を聞きたい。

**市長** 平成28年に公共施設マネジメントの基本方針を定めた足利市公共施設等総合管理計画を策定し、現在同方針の具体化に向け各施設の再編計画策定に取り組んでいる。施設の集約化、複合化、長寿命化等を計画的に行うことで財政負担の軽減と平準化を進め、公共施設の最適化を図っていく。

**◆中橋の架け替え**

**問** 災害に強い安心・安全なまちづくりのために中橋の架け替えは必要不可欠であるが、国・県・市の三者で構成する中橋整備検討委員会における調査・研究の進捗状況と、今後の対応について聞きたい。

**市長** 同委員会において役割分担などの協議を行っているほか、国では測量や地質調査等を実施している。シンボルである三連アーチを継承し、すばらしい景観を将来にわたり守り受け継いでいけるよう国・県へしっかりと要望するなど、早期の事業化に向け着実かつ積極的に役割を果たしていく。